

# 稲 麦 大豆かわら版

第 7 号 2019.3.8 発行  
栃木県塩谷南那須農業振興事務所  
経 営 普 及 部  
0 2 8 7 - 4 3 - 2 3 1 8

## 水稻の育苗管理

＜気象予報＞ 気象庁の関東甲信地方1ヶ月予報(3月7日発表)によると、平均気温は高い確率70%、降水量は平年並の確率40%、日照時間は平年並の確率40%です。

### 1. 種子・床土

- 採種ほ産の乾燥粃を3~3.5kg/10a準備し、未消毒種子は種子消毒を必ず行いましょう。
- 床土は保水力の高い壤土または埴壤土でpH5.0~5.5のものを使用しましょう。
- 床土に施肥をする場合は、箱当たり成分で窒素・リン酸・加里それぞれ1~2gを、播種10日前に混合しておきましょう。
- 苗立枯病の発生を防止するため、床土には床土消毒剤を使用しましょう。

### 2. 浸種

**浸種温度は10~15℃(13℃前後)で！  
低温に注意しましょう！10℃未満の低水温では発芽率が低下します**

- 下記の積算温度を目標に浸種しましょう。
- 消毒種子(テクリードCフロアブル吹き付け処理されている種子)  
目安：120~130℃(水温13℃の場合・・・9~10日)
- 自家消毒種子(未消毒種子をテクリードCフロアブル等で自分で消毒後の種子)  
目安：120~130℃(水温13℃の場合・・・9~10日)
- 温湯消毒種子 目安：100℃(水温13℃の場合・・・約8日)

(注) 温湯消毒種子は、その他の種子と一緒に浸種、催芽しないでください。病原菌に感染する恐れがあります。

### 3. 催芽

- 催芽は、芽の長さ1mm程度(ハト胸状態)に均一にすることが狙いです。
- 催芽器を使用する場合、消毒種子・未消毒種子は水温を30℃、温湯消毒種子は28~30℃程度に設定し、18~20時間で均一に催芽させましょう。



### 4. 播種・出芽

※ **ハト胸状態を確認してから播種しましょう。**

- 1箱当たりの播種量：乾燥粃で150g以下(催芽粃で190g以下)とし、均一に播種しましょう。(高密度播種栽培では植付予定箱数に応じた量)
- 十分なかん水を行いましょう。
- 育苗器の場合は、床土表面から2~5mm芽が出揃ったらハウスに展開しましょう。
- 平置育苗の場合は、ハウス内温度が35℃以上にならないように換気しましょう。

### 5. 育苗ハウス内の管理

- 温度は昼間25~18℃、夜間7~5℃(当初は10~5℃)で管理しましょう。
- 育苗器から出して1~2日はかん水しません。床土表面が白くなったら翌日午前中にかん水しましょう。水のかけすぎ、保温のしすぎは苗を軟弱にしまいます。

## プール育苗でかん水作業の大幅な省力化

プール育苗を実施することで、かん水の手間が減り、省力化につながります。また、苗立病などの病気の発生が少ない、根張りが良くなる、低温に強いなどの利点があります。

### プール育苗の方法

◆ 予めハウス内を均平にし、角材や塩ビパイプ等でフレームを作り、ビニール等を敷き水漏れしないようプールを作る。

- ① プールを作る場所をできるだけ平らにし、並べる育苗箱より10cm程広くした置き床をつくる。
- ② 置き床の四隅に棒を立て、レベルや水盛り缶等で水平を取り、水系を張る。
- ③ 水系にそって土を寄せるかヌキ板等を用い、高さ6~7cm程度のプールの枠組みを作る。
- ④ 木べらなどでならして、プール内をできるだけ水平にする。
- ⑤ 高低差はないほうがよいが、17mm以内であれば苗の生育に特に支障はない。



※傾斜があり全体を水平にするのが困難な場合、適当な長さでプールを区切って段差をつける。

#### 【播種前注意事項】

- 使用する培土は、水はけの良い土がよい。育苗用培土が適している。
- 肥料、農薬は通常の育苗どおり入れること。
- プール育苗は、病害の発生をある程度抑制するが、病害が発生すると急激に広がる。特に山土など焼土処理をしていない土を使う時は、必ず薬剤処理を実施すること。



◎水盛り缶等を使い、水平をとるようにする。高低差は少ない方がよいが、17mm以内になれば十分。

#### 【播種後の管理】

- 種まきし、プール内に育苗箱を並べ平置育苗同様にラブリットなどで被覆する。
- 水の入排水がスムーズになるようプールの周辺から5cm程離して並べる。

#### 【入水の時期】

- 苗の葉令が1~1.5葉期(緑化終了時)で、根が箱の底に届いたらプールに水を入れる。
- 水深は「プールの低いところの苗」を目安とする。最初「育苗箱の床土が隠れる程度」、2葉期以後「草丈の半分以下の深さまで」

#### 【換気と温度管理】

- 2葉期以後は、原則として昼夜サイドビニールを開放する。(日中、水が温まり、苗が徒長しやすいため)
- 霜注意報が出たら深水にし、サイドビニールを閉める。
- 保温マット等の被覆は不要。

#### 【落水】

- 田植の2~3日前に排水し、育苗箱を軽くする。
- 育苗箱の縁から白根が湧き出てくれば、根張りは完了し移植できる。※プール育苗の苗は通常苗より1.2倍程度重くなる。

